

研究課題名	慢性肝疾患患者におけるMagnetic resonance elastographyによる前向き観察研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院 消化器科
研究責任者	所属 消化器科 氏名 黒崎雅之
研究期間	(西暦) 2021 年 7月 ~ 2030 年 6月
研究の意義・目的	Magnetic Resonance elastography (MRE)による肝硬度測定は肝線維化の高い診断精度を持っていますが、合併症の発生率（肝不全、肝癌、心血管疾患、他臓器癌）や死亡率との関連は明らかではありません。そこでMREを撮影した患者さんを前向きに観察することでこれらの発生率とMREの関連を検討します。
研究の方法 (対象期間含む)	通常の診療においてMREを測定した患者について、その後の病態進行を観察する前向き観察研究である。MREは保険診療におけるMRI検査の一部として行われます。すべての患者は通常診療を受け、本試験による特別な治療介入は行われません。MRE測定から10年間の経過観察を行い、通常診療の過程で発生した肝不全、肝癌、心血管疾患の発生、また死亡率を収集します。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①MREを撮影した患者さんを前向きに観察し、合併症による予後を評価します。非識別加工の対象となるデータは調査項目収集後に被験者識別コードを用いて匿名化されたうえで研究事務局において集積します。データベースとは別に匿名化対応表を作成します。患者データは匿名化されたうえでデータ処理を行うため、個人が特定されるデータは用いませぬ。この試験で得られた結果を学会や学術雑誌に発表の際にも、患者の個人に関する情報が公表されることはありません。 ②患者背景、臨床検査項目（MRI検査、血液検査、肝生検所見、超音波所見）、肝不全、肝癌、心血管疾患の発生有無や死亡日を診療録から抽出し、匿名化して用います。 ③大学病院医療情報ネットワーク研究センター（UMINセンター）登録を行い、研究を行います。 ④情報管理責任者：武蔵野赤十字病院 消化器科 樋口麻友
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 黒崎雅之 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525